

文教科学委員会

委員一覧（20名）

委員長	赤池 誠章（自民）	上野 通子（自民）	蓮 舫（民進）
理事	石井 浩郎（自民）	小野田 紀美（自民）	河野 義博（公明）
理事	堂故 茂（自民）	橋本 聖子（自民）	三浦 信祐（公明）
理事	斎藤 嘉隆（民進）	水落 敏栄（自民）	片山 大介（維新）
理事	吉良 よし子（共産）	山本 順三（自民）	木戸口 英司（希望）
	朝日 健太郎（自民）	大島 九州男（民進）	松沢 成文（無ク）
	今井 絵理子（自民）	宮沢 由佳（民進）	

（28. 10. 18 現在）

（１）審議概観

第192回国会において本委員会に付託された法律案は、内閣提出１件及び衆議院提出１件の合計２件であり、いずれも可決した。

また、本委員会付託の請願13種類132件は、いずれも保留とした。

〔法律案の審査〕

教育公務員特例法等の一部を改正する法律案は、委員会において、文部科学大臣が定める指針の在り方、小学校外国語の特別免許状創設における留意点、学校現場の実態を踏まえた教職員定数改善の必要性等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律案は、委員会において、教育機会の確保の必要性和具体的施策の在り方、本法律案に対する当事者等の懸念とそれに対する対応策等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

〔国政調査〕

10月20日、教員の業務の適正化に向けた文部科学省の取組、国立大学施設の老朽化に対応した適切な施設整備の在り方、全ての人が「子育て」について学ぶ必要性、全国学力・学習状況調査を悉皆で行うことを見直す必要性、給付型奨学金制度導入に向けた検討状況、主権者教育における教員の政治的中立の在り方、教育の完全無償化の必要性、国際リニアコライダーの意義と我が国への誘致の必要性、東京オリンピックのゴルフ競技会場選定に関する文部科学大臣の所見等について質疑を行った。

11月22日、我が国におけるサブカルチャーの振興施策に対する文部科学大臣の所見、学校における色覚検査の在り方、通学時における児童生徒の安全対策、特定国立研究開発法人が今後目指すべき方向性、国立大学法人運営費交付金を増額する必要性、教員の多忙化及び精神疾患による休職者数の現状並びに対応策、東日本大震災被災児童生徒への支援を継続する必要性、東京オリンピックのゴルフ競技会場を再検討する必要性等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○平成28年10月18日(火) (第1回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査を行うことを決定した。

○平成28年10月20日(木) (第2回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 教員の業務の適正化に向けた取組に関する件、国立大学施設の老朽化に対応した施設整備に関する件、全ての人が「子育て」について学ぶ必要性に関する件、全国学力・学習状況調査の見直しに関する件、給付型奨学金制度導入に向けた検討状況に関する件、主権者教育における教員の政治的中立の在り方に関する件、教育の完全無償化に関する件、国際リニアコライダーの我が国への誘致に関する件、東京オリンピックのゴルフ競技会場選定に関する件等について松野文部科学大臣、古屋厚生労働副大臣、水落内閣府副大臣、樋口文部科学大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

堂故茂君(自民)、三浦信祐君(公明)、宮沢由佳君(民進)、斎藤嘉隆君(民進)、吉良よし子君(共産)、片山大介君(維新)、木戸口英司君(希望)、松沢成文君(無ク)

○平成28年11月10日(木) (第3回)

- 教育公務員特例法等の一部を改正する法律案(閣法第17号)(衆議院送付)について松野文部科学大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成28年11月17日(木) (第4回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 教育公務員特例法等の一部を改正する法律案(閣法第17号)(衆議院送付)について松野文部科学大臣、義家文部科学副大臣、杉財務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

上野通子君(自民)、大島九州男君(民進)、那谷屋正義君(民進)、河野義博君(公明)、

吉良よし子君(共産)、片山大介君(維新)、木戸口英司君(希望)、松沢成文君(無ク)(閣法第17号)

賛成会派 自民、民進、公明、維新、無ク
反対会派 共産、希望

なお、附帯決議を行った。

○平成28年11月22日(火) (第5回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 我が国におけるサブカルチャーの振興施策に関する件、学校における色覚検査の在り方に関する件、通学時における児童生徒の安全対策に関する件、特定国立研究開発法人が今後目指すべき方向性に関する件、国立大学法人運営費交付金を増額する必要性に関する件、教員の多忙化及び精神疾患による休職者数の現状並びに対応策に関する件、東日本大震災被災児童生徒への支援を継続する必要性に関する件、東京オリンピックのゴルフ競技会場選定に関する件等について松野文部科学大臣、丸川国務大臣、橋復興副大臣、杉財務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

小野田紀美君(自民)、神本美恵子君(民進)、斎藤嘉隆君(民進)、三浦信祐君(公明)、吉良よし子君(共産)、片山大介君(維新)、木戸口英司君(希望)、松沢成文君(無ク)

○平成28年12月6日(火) (第6回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律案(第190回国会衆第34号)(衆議院提出)について発議者衆議院議員河村建夫君から趣旨説明を聴き、同笠浩史君、同河村建夫君、同青山周平君、同富田茂之君、同伊東信久君、松野文部科学大臣、参考人大阪大谷大学教育学部教授桜井智恵子君及び神戸大学名誉教授廣木克行

君に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

神本美恵子君（民進）、吉良よし子君（共産）、木戸口英司君（希望）

（第190回国会衆第34号）

賛成会派 自民、民進、公明、維新、無ク

反対会派 共産、希望

なお、附帯決議を行った。

○平成28年12月14日（水）（第7回）

- 請願第86号外131件を審査した。
- 教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。